

企業会計基準委員会の審議状況

(2011年2月～2011年4月)

専門研究員 ^{たかはし}高橋 マコト

平成23年2月から平成23年4月までに、第218回から第223回の計6回の企業会計基準委員会を開催しています。審議事項等は以下のとおりです。それぞれの内容につきましては、企業会計基準委員会ホームページ (<http://www.asb.or.jp/>) で「議事概要」、「議事要旨」(会員限定)及びWebcastを公開しておりますので、そちらをご覧ください。

第218回 企業会計基準委員会 平成23年2月3日(木) 13時30分～16時25分

(審議事項)

- (1) 公開草案「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い(その1)(案)」について【公表議決】
都常勤委員より、「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い(その1)(案)」の文案について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。
- (2) 金融商品専門委員会における検討状況(金融負債)について
加藤副委員長及び板橋専門研究員より、金融商品会計基準(金融負債の分類及び測定)の見直しに関する検討状況の整理について、金融商品専門委員会における検討状況の説明がなされ、審議が行われた。
- (3) 後発事象に関する会計基準の検討について
都常勤委員及び神谷専門研究員より、後発事象に関する会計基準(案)の文案について説明がなされ、審議が行われた。
- (4) 無形資産に関する検討について
新井副委員長及び矢島専門研究員より、無形資産に関する会計基準の公開草案の公表に向けて、追加検討(確認)事項について説明がなされ、審議が行われた。
- (5) 企業結合専門委員会における検討状況について
都常勤委員及び前田専門研究員より、企業結合(ステップ2)プロジェクトに関して、公開草案の公表に向けた検討事項について説明がなされ、審議が行われた。
- (6) 金融商品専門委員会における検討状況(ヘッジ会計)について
加藤副委員長及び丸岡専門研究員より、IASBの公開草案「ヘッジ会計」への対応について、金融商品専門委員会における検討状況の説明がなされ、審議が行われた。

(7) **四半期会計基準等の改正に関する検討について**

新井副委員長及び高橋専門研究員より、「四半期財務諸表に関する会計基準（案）」及び関連する会計基準等の文案に対するコメントレターについて説明がなされ、審議が行われた。

（報告事項）

(1) **IFRS 解釈指針委員会に関する質問票へのコメントについて**

加藤副委員長より、IFRS 財団評議員のデュー・プロセス監視委員会から公表されている IFRS 解釈指針委員会に関する質問票への回答について、報告がなされた。

(2) **IASB 会議報告**

資料の配布をもって報告するものとされた。

(3) **発効日及び移行方法に対するコメントレターについて**

資料の配布をもって報告するものとされた。

第 219 回 企業会計基準委員会 平成 23 年 2 月 17 日（木）13 時 40 分～15 時 25 分

（審議事項）

(1) **「金融商品会計基準（金融負債の分類及び測定）の見直しに関する検討状況の整理（案）」について【公表議決】**

加藤副委員長及び関口専門研究員より、「金融商品会計基準（金融負債の分類及び測定）の見直しに関する検討状況の整理（案）」の文案について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

(2) **四半期会計基準等の改正に関する検討について**

新井副委員長及び高橋専門研究員より、「四半期財務諸表に関する会計基準（案）」及び関連する会計基準等の文案に対するコメントレターへの対応案について説明がなされ、審議が行われた。

(3) **後発事象に関する会計基準の検討について**

都常勤委員及び神谷専門研究員より、後発事象に関する会計基準（案）の文案について説明がなされ、審議が行われた。

第 220 回 企業会計基準委員会 平成 23 年 3 月 3 日（木）13 時 30 分～16 時 10 分

（審議事項）

(1) **四半期会計基準等の検討について**

新井副委員長及び高橋専門研究員より、「四半期財務諸表に関する会計基準（案）」及び関連する会計基準等の公開草案に対して寄せられたコメントへの対応案について説明がなされ、審議が行われた。なお、次回の企業会計基準委員会において、公表議決を行う予定である旨の補足説明がなされた。

(2) 「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い（その1）（案）」に係る公開草案に対するコメントについて

都常勤委員及び高橋専門研究員より、実務対応報告の公開草案に対して寄せられたコメントへの対応案について説明がなされ、審議が行われた。なお、次回の企業会計基準委員会において、公表議決を行う予定である旨の補足説明がなされた。

(3) 後発事象に関する会計基準の検討について

都常勤委員及び神谷専門研究員より、後発事象に関する会計基準の検討状況及び今後の検討の進め方について説明がなされ、審議が行われた。

(4) 金融商品専門委員会における検討状況（IASB ヘッジ対応）について

加藤副委員長及び丸岡専門研究員より、IASB 公開草案「ヘッジ会計」に対するコメント文案について説明がなされ、審議が行われた。

(5) 金融商品専門委員会における検討状況（IASB 減損対応）について

加藤副委員長及び神谷専門研究員より、IASB 補足文書「金融商品：減損」の分析とコメント対応の方針について説明がなされ、審議が行われた。

第 221 回 企業会計基準委員会 平成 23 年 3 月 17 日（木）13 時 45 分～15 時 10 分

（審議事項）

(1) 委員会運営について（非公開）

野村常勤委員より、来年度の企業会計基準委員会の事業計画や予算に関して説明がなされ、質疑応答が行われた。

(2) 改正企業会計基準「四半期財務諸表に関する会計基準（案）」等について【公表議決】

新井副委員長より、「四半期財務諸表に関する会計基準（案）」及び関連する会計基準等の文案について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

(3) 改正企業会計基準「連結財務諸表に関する会計基準（案）」等について【公表議決】

新井副委員長及び小賀坂主席研究員より、「連結財務諸表に関する会計基準（案）」及び関連する会計基準等の文案について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員 11 名のうち 10 名の賛成をもって公表することが承認された。

(4) 改正実務対応報告「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い（その1）（案）」について【公表議決】

都常勤委員及び高橋専門研究員より、「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い（その1）（案）」の文案について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

(5) 金融商品専門委員会における検討状況（IASB 減損対応）について

加藤副委員長及び神谷専門研究員より、IASB 補足文書「金融商品：減損」の分析とコメント対応の方針について説明がなされ、審議が行われた。

(報告事項)

(1) IASB 会議報告

資料の配布をもって報告するものとされた。

第 222 回 企業会計基準委員会 平成 23 年 4 月 14 日 (木) 13 時 30 分～15 時 10 分

(審議事項)

(1) リース会計専門委員会における検討状況について

都常勤委員及び小賀坂主席研究員より、昨年 12 月に公表した「リース会計に関する論点の整理」に寄せられたコメントについて説明がなされ、審議が行われた。

(2) 収益認識専門委員会における検討状況について

都常勤委員及び中條専門研究員より、本年 1 月に公表した「顧客との契約から生じる収益に関する論点の整理」に寄せられたコメントについて説明がなされ、審議が行われた。

(3) 金融商品専門委員会における検討状況 (IASB 相殺対応) について

加藤副委員長及び高橋 (由) 専門研究員より、IASB 公開草案「金融資産と金融負債の相殺」の分析とコメント対応の方針について説明がなされ、審議が行われた。

(4) 専門委員の選退任について

新井副委員長より、専門委員の選退任について説明がなされ、承認された。

(報告事項)

(1) IASB/FASB 補足文書「金融商品：減損」に対するコメント

資料の配布をもって報告するものとされた。

(2) FASB ディスカッション・ペーパー「ヘッジ会計」に対するコメント

加藤副委員長より、コメント対応の方針について説明がなされた。

第 223 回 企業会計基準委員会 平成 23 年 4 月 28 日 (木) 13 時 30 分～16 時 55 分

(審議事項)

(1) 金融商品専門委員会における検討状況 (分類・測定) について

次回以降の委員会で改めて議題とすることとされ、審議は行われなかった。

(2) 金融商品専門委員会における検討状況 (公正価値) について

加藤副委員長及び丸岡専門研究員より、公開草案に対して寄せられたコメントへの対応に関する専門委員会での検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

(3) 無形資産に関する検討について

新井副委員長及び矢島専門研究員より、開発費の資産計上に係る論点及び仮に連結で計上とする場合の単体の取扱い、並びに欧州各国の会計制度の概要について説明がなされ、審議が行われた。

(4) 企業結合専門委員会における検討状況について

都常勤委員及び前田専門研究員より、のれんの償却に係る論点及び仮に連結で非償却とする場合の単体の取扱い、並びに欧州各国の会計制度の概要について説明がなされ、審議が行われた。

(5) 専門委員の選退任について

新井副委員長より、専門委員の退任について説明がなされ、承認された。

(報告事項)

(1) 「単体財務諸表に関する検討会議」に係る報告

「単体財務諸表に関する検討会議」報告書について、同検討会議の萩原議長（財務会計基準機構理事長）より、報告がなされた。

(2) IASB 会議報告

山田 IASB 理事より、IASB プログレスレポート及び最近の IASB 会議の検討状況について報告がなされた。

(3) IASB へのコメント対応（相殺）

資料の配布をもって報告するものとされた。